

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

筋力低下を伴う終糸症候群の治療成績

2. 研究の対象患者

旭中央病院を受診した終糸症候群のうち、以下の選択基準を満たす患者さんを対象とする。

1. 選択基準

- 1) 駒形の診断基準に該当する終糸症候群の患者さん
- 2) 年齢が16歳以上75歳未満の患者さん
- 3) 性別不問
- 4) 筋力低下を伴う (MMT4以下)

2. 除外基準

- 1) その他神経疾患等ですでに筋力低下を有している患者さん
- 2) 筋力低下を認めない患者さん
- 3) 精神疾患を合併しており、筋力評価が困難な患者さん
- 4) その他、研究責任者が研究対象者として不適当と判断した患者さん

3. 研究の対象期間

2018年4月1日～2022年3月31日

4. 研究の概要

終糸症候群は、脊髄終糸が尾側へ牽引され、神経障害や膀胱直腸障害を含め多彩な症状を有する疾患であり、主に小児期に膀胱直腸障害の精査の結果診断されることが多い。しかしまれに成人期以降に急性発症するものもあるが、その診断の難しさと希少疾患であるため認知されておらず、報告はほとんどないのが現状である。さらに筋力低下も症状の一つに含まれるが小児期を含めても報告が少ないのが現状である。本研究の目的は、青年期後に新規発症した筋力低下を伴う終糸症候群の患者で、手術加療を受けた患者さんの治療成績を後ろ向きに調査し、手術介入の筋力低下に対する有効性を確認することである。

5. 研究実施予定期間

2023年7月19日～2024年7月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名

〔従手的筋力検査〕：上腕二頭筋、上腕三頭筋、腸腰筋、大腿四頭筋、前脛骨筋、腓腹筋、長母指伸筋、長母指屈筋

〔排尿排便回数〕：排尿回数、排便回数

〔疼痛評価〕：VAS score

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後ろ向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果は研究対象者（又は代諾者）個々には開示しない。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 整形外科 北村昂己

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)